

はぐハグ

子ども手当って?

http://blog.chugoku-np.co.jp/fureai18/

知子
論説委員の

オットク!
ニュース



社会全体で子育てを応援
新年度は月額1万3千円

ケン 「子ども手当」って、もめているみたいだけど、本当にもらえるの?

知子 ええ。民主党が昨年の衆院選で国民とした約束の中でも最重要の一つだもの。政府は2010年度は半額出すことにしているわ。

マユ 半額っていくら。

知子 中学生以下の子ども1人につき月1万3千円。11年度からは満額の2万6千円になる予定よ。

ケン ということは、10年度は1人15万円くらいになるんだね。何をもめているの。

知子 まず誰がどれだけお金を負担するのかよ。

マユ 誰って国じゃないの?

知子 半額支給に必要なのは、総額2兆3千億円にも上るの。政府は最初、これまで小学生以下の家庭の一部に支給していた「児童手当」をやめたり、無駄な公共工事など国の事業を見直したりして、お金を出すといていたの。ところがうまく無駄を削れなくて、国だけでは難しいということになったの。

ケン どうするの。

知子 児童手当は国だけではなく自治体や企業も負担しているから、10年度は引き続き同じ

だけお金を出してもらうの。自治体側は反発していたけど、「一度限りなら」ということで折れたのよ。

マユ お金を全員にあげるかどうかでも、もめていたよね。

知子 そう。これまでは子どもは親が育てるという考え方が基本だったけど、社会全体で育てようというのが、子ども手当の考え方。全員にあげる、というところがミソなの。だけど所得が高い家庭にまでお金を出す必要はないという意見も根強い。「ばらまき」という批判もあるわ。

マユ 私も反対よ。中学生まで、っていうのが気に入らないわ。

知子 マユさんは4月から高校生になるものね。でも高校の場合も公立の授業料を無料にしたり、私立でも一部を支援したりする政策が始まるわ。

マユ 何で、こんな支援を次々するの。

知子 ヨーロッパでも社会全体で子どもを育てようと、所得に関係なく子ども手当を支給している国は多いの。例えばフランスでは20歳未満の第2子以降に月1万5千円以上、ドイツは18歳未満を対象に月2万円以



マユ...中3の女の子
ケン...小6の男の子

よく分からないニュース、もっと知りたいニュースがあったら、テーマを「はぐハグ」編集部まで送ってね。マユとケンと一緒に考えよう。

上。手当などで出生率が上がった国もあるの。日本もそうしたいのよ。

ケン お父さんやお母さんも、こういう制度は助かるって。

知子 問題は11年度以降、お金をどこからひねり出すかよ。民主党の計算では満額支給となると総額5兆3千億円。子育て世帯の税金を安くする制度などを次第に縮小したり、事業の無駄を削ったりする、としているけど、うまくいかしたら。保育所を増やすなど、子育てしやすい環境づくりも必要。お金を出す支援とのバランスを考える必要があるわ。

いろいろな国の子どもへの手当

	英国	スウェーデン	ドイツ	フランス	アメリカ	日本
対象	16歳未満	16歳未満	18歳未満	20歳未満	制度なし	中学生まで
毎月の支給額	最初の子 11,000円 2番目以降 7,000円	2番目 14,000円 3番目 19,000円 4番目 29,000円 5番目から 43,000円	2番目 20,000円 3番目 21,000円 4番目から 24,000円	なし 2番目 15,000円 3番目から19,000円 (11歳以上は年齢に応じ4,000~7,000円を上積み)	制度なし	1人13,000円 (2011年度から26,000円になる予定)

(2009年の厚生労働省の資料を基に、2月26日のレートで円に計算し直す。いずれも所得制限はなし)